

今年も酷暑の夏でした。皆様ご家族でどのような夏休みを過ごされたでしょうか。入園して初めての夏休み、幼稚園最後の夏休みなど、子ども達一人一人に素敵な夏休みの思い出ができたことと思います。

今回の『ようちえんつうしん』は、夏休み中の園での様子を少し紹介します。

年長児が自然体験活動を楽しみました。



夏休みに入ってすぐの7月17日、年長児は倉敷市自然の家で自然体験活動を行いました。

天気を心配しましたが、予定していた活動をすべて楽しく行うことができました。

普段の園生活では見たことのない生き物や植物に触れ、驚きや発見した喜びの連続でした。『視覚』『味覚』『聴覚』『嗅覚』『触覚』などの五感は、自然環境がもたらす感覚刺激によって鍛えられると言われています。子ども達は、自然体験を通して四季の移ろいで変わりゆく葉っぱの色・草花の香り・そよ風の音・ごつごつした地面の感触・虫や鳥の泣き声など、こうした自然由来の五感刺激を得ることができ、山での貴重な時間を過ごすことができました。

また、活動をとおして、いろいろな人とのかわりも多く見られ、『協同性』『社会性』『思いやり』『自立』『思考力・探求心』などたくさんの力も身につきました。



夏休み親子体験活動

夏休みの機会に親子で触れ合い、楽しみ、そして体験できるものを3つ企画しました。毎回たくさんの方にご参加いただき学び多い場となりました。ご参加くださった保護者の方からも『楽しかった。』『貴重な体験ができた。』『早速家で作ってみます。』『また機会があれば参加したいです。』などのお声をいただきました。今後もいろんな

企画を考えてみたいと思っています。もし、こんな体験してみたいというものがありましたら園までお知らせください。

① 食育活動『親子で楽しめる料理・簡単ピザ』

親子で簡単につくれる料理を紹介し、お家の人と一緒に作りました。簡単でおいしいピザが大好評でした。



② 親子抹茶体験『盆略点前』

まず最初にお茶の久野先生から畳の歩き方、お辞儀の仕方、お茶の心得でもある『和・敬・清・寂』のそれぞれの意味を教えてくださいました。先生の盆略点前を拝見した後は、実際に盆略点前を体験しました。少し緊張もあったようですが、非日常の空間を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。



③ 親子リトミック

音に合わせて親子で動いたり、触れ合ったり、歌ったりして楽しみました。また、みんなで触れ合うことで学年やクラスの枠を超えて新しいお友だちとのつながりもできました。



2学期が始まりました。

いよいよ2学期が始まりました。子どもたちは夏の経験を糧に、ぐんと心が育つ季節を迎えます。夏休みに色々な経験をした子どもたち一人一人が、2学期には元気に大きく成長した姿を見せてくれることと期待しています。

2学期は、多くの行事を通して、一人一人の成長が期待できる学期です。戸外で体を動かす活動を通して、意欲的に生活したり、根気強く挑戦したりすることができるよう指導していきます。

また、季節の移り変わりや自然の変化に気付き、美しいものを美しいと感じたり、自然の恵みに感謝したりしながら、動植物などの「命あるもの」に関心を向けることができるよう指導していきます。

まだまだ残暑厳しい毎日が続きそうです。本園における子ども達の生活におきましても、熱中症への対策を進めていきます。ご家庭におかれましても、健康・安全に過ごしていけるよう保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。